

令和3年度 当初予算要求の概要

局・区名

健康福祉局

要求総額

116,705

百万円

(対前年度予算 + 8.8 %)

局区予算要求方針

健康福祉局では、一人ひとりの市民が幸せを実感し、笑顔で元気に暮らせるよう、社会福祉、保健、医療の施策を推進しています。令和3年度予算においては、将来にわたって誰ひとり取り残さない社会の実現に向け、保健福祉サービスを提供できる体制を確保するといった観点のもと、新型コロナウイルス感染症への対応、地域包括ケアシステムの推進、障害者の地域における自立生活支援などに重点的に取り組みます。

※ 給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く

主な要求項目

1 新型コロナウイルス感染症への対応

要求額

- 感染拡大防止と医療施設・社会福祉施設等の体制整備 6,757 百万円

取組内容 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向け、これまでの経験を踏まえ、更なる取組みを推進する。また、医療用物資の供給支援を安定的に行うなど、コロナ禍においても継続して医療・保健福祉サービスが提供できる体制を確保する。

2 地域包括ケアシステムの推進

- 地域包括支援センターの機能拡充 59 百万円

取組内容 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、地域包括支援センターの機能拡充を行う。

- ① 人員体制の強化…地域包括支援センターの職員体制を1名増員し、相談対応や地域活動支援の機能向上を図る（13センターで増員）。
- ② 相談窓口の増設…地域包括支援センターの相談体制を補完するため、より身近な場所で相談を受け、センターにつなぐ窓口を設置（3センターで窓口増設）

3 障害者の地域における自立生活支援

- 重度障害者就業支援事業 13 百万円

取組内容 重度障害者が就業中や就業に伴う移動中に支援を受けられる制度について、対象者を自営業者から自営業者及び被雇用者に、重度訪問介護利用者に加え同行援護・行動援護利用者にそれぞれ拡充し、障害者のさらなる社会参加を進める。